

稀代の文人

山口白雲

1886 (明治 19) 年～ 1962 (昭和 37) 年

郷土の芸術文化史をたどり、庄内にゆかりのある作家を紹介する展覧会「庄内の美術家たち」。シリーズ第 15 回となる今回は、言論人として、また政治家として活動するかたわら、蘭を描き続けた文人、山口白雲を紹介します。

荘内藩政のなかで栄えた当地域では、明治維新を経ながらも市原内潭や加藤雪窓といった狩野派の系譜に連なる絵師や、服部五老と二柳に代表されるような南画家を輩出しました。しかしながら、明治初頭に隆盛した南画も、洋画の台頭とそれを受けた新日本画運動のなかで、大正から昭和初期までには衰退していくことになります。

そうした時代の潮流のなかで、山口白雲は展覧会へ出品することを目的とせず、日々の営みとして水墨画に取り組み、とくに蘭を好んで描き続けました。

山口白雲は、1886 (明治 19) 年、西田川郡日枝村 (のちの稲生村、現 鶴岡市日枝) に、山口壮弥と菅実秀の長女於石の三男として生まれています。本名を戌吉といい、祖父の山口将順は旧荘内藩主酒井忠発および忠篤のもとで重責を担い、次代に菅実秀を登用した人物として知られ、甥には画家の山口将吉郎がいます。また、のちに妻となった山口竹恵は、鶴岡家庭学院 (昭和 21 年創立) や山口女学院 (昭和 27 年創立、のちの鶴岡女子専門学校) を設立し、女子教育に対する顕著な功勞によって瑞宝章をうけた人物として知られています。

1907 (明治 40) 年、荘内中学校 (現 鶴岡南高等学校) を卒業した山口白雲は、早稲田大学政治経済科に進学して上京。1911 (明治 44) 年には同大学を卒業して帰郷し、1914 (大正 3) 年に、「鶴岡日報」の創刊とともに主幹として迎えられました。言論人として保守主義を批判した革新的な健筆を振るい、西田川郡会議員となって政治の世界で活躍し、1923 (大正 12) 年から 1931 (昭和 6) 年までは、山形県会議員を務めて、鶴岡市の市政施行や砂丘地開発に功績を遺しています。1933 (昭和 8) 年に「鶴岡日報」を退職すると、月刊「新庄内」を創刊し、1944 (昭和 19) 年に至るまで独自の論陣を展開していきました。

晩年の山口白雲は、日本文筆や水墨画に取り組んでいたと伝えられています。今回確認したなかでは、最も古い作品の制作年は 1938 (昭和 13) 年です。主に独学であったといわれていますが、土屋竹雨との親交を伝える作品もあり、戦前からその周辺の人物たちと交友し、漢詩文と画を勉強していたことが推察されます。戯画的な作品も散見されますが、山水は珍しく、圧倒的に蘭を描いた作品が多く、画業における山口白雲の本領が蘭図にあったことは間違いありません。本展覧会では水墨蘭図を中心に、山口白雲の作品約 40 点を展覧します。



- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 |
| 4 | 6 | |
| 5 | | |
- 山口白雲「蘭図」紙本墨画・軸装・一幅 135.3×34.2 cm 山形美術館蔵
 - 山口白雲「石榴図」1938 (昭和 13) 年 紙本着色・軸装・一幅 148.0×55.0 cm 鶴岡市蔵
 - 山口白雲画・土屋竹雨賛「蘭図 (空山幽谷)」1940 (昭和 15) 年 紙本墨画・軸装・一幅 135.7×68.0 cm 致道博物館蔵
 - 山口白雲「蘭菊図」紙本墨画・軸装・一幅 110.5×62.0 cm
 - 山口白雲「蘭図 (墨禪)」紙本墨画・軸装・一幅 67.0×65.0 cm
 - 山口白雲「蘭図」1948 (昭和 23) 年 紙本墨画・二曲一隻屏風 166.0×167.0 cm



※お車で越すの際は、荘銀タクト鶴岡、公園中央駐車場が最寄です (無料)

鶴岡アートフォーラム

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3
 TEL:0235-29-0260 (代表) FAX:0235-22-6051
 E-mail: info@t-artforum.net URL: http://www.t-artforum.net

関連イベント

◆ **ギャラリー・トーク**
 日時: 2月16日(日)、3月1日(日) 各回 14:00 ~ 15:00
 当館学芸員が会場を案内し、作品解説を行います。
 参加料: 無料 ※ただし、入場には観覧券が必要です。
 申込み: 不要 ※ギャラリーへ直接お越しください。

同時開催

- ◆ 常設展示コーナー 鶴岡市所蔵作品展 第 4 期
 色と視覚 ~ 安倍栄作、森田茂、坂梨心澄など ~
 会期: 1月5日(日) ~ 3月29日(日) 9:00 ~ 17:30
 観覧料: 無料 主催: 鶴岡アートフォーラム、鶴岡市教育委員会
- ◆ 教育普及展覧会・保育園合同卒園展
 みんなあつまれ! つるおか こども美術館 2020
 会期: 2月15日(土) ~ 2月24日(月・祝) 9:00 ~ 17:30 (入場は17:00まで)
 観覧料: 無料
 主催: 鶴岡アートフォーラム、鶴岡市教育委員会
 共催: 鶴岡市、鶴岡市保育協議会、鶴岡市民間保育園協議会